

令和3年1月6日

関係各位

国立大学法人愛媛大学
学術支援センター長 菅原 卓也

学術支援センター助教の公募について(依頼)

謹啓 時下益々御清祥のこととお慶び申し上げます。

愛媛大学学術支援センターは、学内外に対する共同利用施設として、共同利用の活性化促進と機器の効率的な管理を行うとともに、基礎科学から応用科学に亘る教育・研究の進展に資することを目的に平成27年に設立されました。

このたび、学術支援センター 助教を下記の要領により、より広く人材を求めるため、再公募しますので、ご周知いただきますとともに、適任者がおられましたらご推薦いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

1. 所属・募集人員 : 学術支援センター 動物実験部門 助教 1名
2. 勤務形態 : 常勤(任期5年(テニユア教員育成制度適用))
3. 勤務地 : 愛媛大学重信キャンパス(愛媛県東温市志津川)
4. 応募要件:
次の全ての要件に該当し、研究及び教育に対する熱意を有する方を募集します。
 - (1) 博士またはPh.D.の学位を有する者。あるいは、令和2年度末で博士またはPh.D.の学位を取得見込みの者。
 - (2) 動物実験の経験を有し、動物実験に関する研究支援や管理に積極的に寄与できる者。
 - (3) 生殖工学、特にゲノム編集を応用した生命科学研究の発展に寄与できる者。
 - (4) 医学部医学科学生を対象とした生物学講義及び実習を担当できる者。また、大学院医学系研究科における教育・研究指導ができる者。
 - (5) 当センター並びに、プロテオサイエンスセンター、大学院医学系研究科等の講座と動物実験を中心とする共同研究を積極的に遂行できる者。
5. 給与 : 年俸制(国立大学法人愛媛大学第2号年俸制教員給与規程による)
6. 採用予定日 : 令和3年6月1日以降
7. 提出書類 : (1) 履歴書(様式1)
 - (2) 研究業績リスト(1. 原著論文、2. 総説、3. 国際学会発表、4. 科研費や研究助成金等の外部資金獲得実績、5. その他に区分し、新しい順に記入すること。また、受賞や特許の取得等の特筆すべき実績があれば記載すること。)
 - (3) 主要論文の別刷(5編以内、コピー可)
 - (4) 研究業績の概要(A4紙2枚以内)
 - (5) 教育研究に関する抱負、およびセンターにおける支援業務に関する抱負(各 A4紙1枚程度)

(6) 応募者については照会可能な方(2名)の氏名、所属、連絡先、そのうち1名の方からの推薦書

※(1)履歴書(様式1)は所定の様式で応募すること。なお、(2)～(6)は、自由形式。様式1は、学術支援センターホームページからダウンロードできます。

<https://www.adres.ehime-u.ac.jp/bumon/04/guide/koubo.html>

8. 提出期限: 令和3年3月12日(金)必着

9. 提出先: 〒791-0295 愛媛県東温市志津川

愛媛大学医学部研究協力課研究協力チーム

※封筒に「学術支援センター助教応募書類在中」と朱書きし、簡易書留にて郵送してください。

10. 問合せ先: 〒791-0295 愛媛県東温市志津川

愛媛大学学術支援センター・教授・今井 祐記

電話: 089-960-5925

E-mail: y-imai@m.ehime-u.ac.jp

11. 選考方法: 書類による選考後、御来学の上、御講演及び面談いただく場合がありますので、あらかじめ御承知おきます。

12. その他: (1) 本学は、男女共同参画社会基本法の趣旨に沿って教員の選考を行うとともに、ダイバーシティ研究環境実現を推進するため、若手研究者キャリア支援事業、女性研究者支援員制度、Dual Career 支援制度、学内保育施設設置、学童保育などの取組を実施しています。

<https://www.ehime-u.ac.jp/recruit/page-76378/>

(2) 個人情報保護のため、応募書類に記載された個人情報は、選考及び採用以外の目的には使用しません。また、応募の秘密は厳守します。

なお、選考結果を愛媛大学ホームページで公表する際、採用候補者の氏名については公表させていただきます。

<https://www.ehime-u.ac.jp/recruit/>

(3) 本学では、教育・研究・マネジメントにバランスの取れた総合力の高い大学教員の育成を目指して、平成25年4月から「テニユア教員育成制度」を導入しました。

新規採用された講師、助教ならびに一部の実務家教員等(教授、准教授等)について、5年の任期中の最初の3年間で、本学教員としての業務全般に関わる能力開発プログラム(合計100時間以上)と、研究費の配分等の財政的支援を提供します。

期間中の3年目に中間審査を、5年目に最終審査を実施し、中間審査または最終審査に合格した者をテニユア職(終身雇用)に移行させます。ただし、最終審査に不合格となった場合は、5年で任期満了となります。

なお、詳細については本制度に関するホームページをご覧ください。

<http://ts.adm.ehime-u.ac.jp/>